

令和3年9月12日

関係各位

福岡県クラブバレーボール連盟

福岡県クラブバレーボール連盟関係者による不正行為について  
(お詫び・再発防止について)

日頃よりチーム関係者の方々には当連盟に対しご協力いただき誠にありがとうございます。ホームページに掲載しておりました連盟関係者による体育館不正利用について、関係者様大変ご迷惑おかけした事、不快の念をおかけした事、深く反省すると共に、今後このようなことが発生しないよう対策を図っていきたいと思っております。誠に申し訳ありませんでした。

記

①概要

6月13日(日曜日)に飯塚市筑穂体育館にて「クラブカップ福岡県予選男子大会」を開催した際、大会を終了したのち当連盟関係者における2つのチームによって体育館の利用が確認されました。当日はコロナ禍の大会でもあり、当日の参加チームにおいては「無観客試合」として管理徹底を対応していたにも関わらず入館した事。また、自らが指揮をとるチームに対し練習ができるような優遇処置をしました。

②問題点

- ・連盟関係者による監督指揮をとっているチームに対し、優遇処置をしたこと
- ・当連盟役員で、注意喚起する者がいなかったこと

【連盟におけるコンプライアンスの欠如】

- ・大会は「無観客」としたにも関わらず、体育館に入場したこと  
(当日大会参加チームと接触があったこと)

【コロナ感染リスクの欠如】

③対応

6月19日に、上記内容について外部チームよりご指摘を受け、6月20日該当関係者及び該当チームへ事実確認を行ったところ事実であることが判明しました。当該関係者および当該チームにおきましては、今後このような事態が起こらないよう口頭にて嚴重注意を行いました。また連盟理事会を開催し、役員への状況を認識させ、このような不正行為が行われないよう管理体制の強化を図る事を徹底しました。

また、当連盟において「福岡県クラブ連盟 倫理委員会」を設け、コンプライアンス遵守の徹底・コロナ感染対策など再発防止に努めてまいります。

今後とも、連盟へのご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

以上